

第7回教育委員会定例会 議事録

1 教育長あいさつ

それでは令和8年第7回江津市教育委員会定例会を始めます。

あっという間に7月になりまして、1学期も残り2週間あまりとなりました。学校では期末懇談、個人懇談が実施されている最中でございます。これまでの成長や課題も見えてくる時期だと思います。家庭と連携していただいて、次の学期につなげていただけたらと思っております。

ちょうど昨日、校長会がございまして、次の点についてお願いをしたところです。まず1点目は、話題になっております学校整備再編基本計画についてです。新聞報道の方が先になったこともありましたが、校長先生方も心配しておられる部分もありましたので少しお話をしました。基本計画については検討委員会を来週の10日、金曜日でございますので、そこでしっかり諮問をして、協議していただけるものと思います。今月の下旬には、市内6ヶ所で地域住民、保護者の皆様に向けて説明会を実施する予定であります。基本方針と基本計画案についてということになります。なお、この定例会で基本方針についての議決をいただく予定になっておりますので、よろしくお願いいたします。

2点目は、やはり7月ですので、梅雨時期ですし、災害や事故について、しっかりと備えてもらいたいということをお話しました。登下校もそうですが、自然災害により、早めの下校とか保護者への引き渡し等も可能性として考えられます、校内の危機管理体制、対応をしっかりお願いしたいということで伝えたところでございます。

3点目は服務についてですが、各学校で計画的に服務研修をやっていただいておりますが、このたび浜田教育事務所管内で、教職員のスピード超過が1件ございました。本市ではありません。高速道路で30キロ以上の超過で検挙されたということでございます。通勤途中ということですので、遅れそうで急いでいたのかなと思われそうですが、くれぐれもそういったことがないようにということを伝えました。これから長期休業に入り遠方に自家用車で行くことも考えられますので、そういったことがないようにお願いをしたところでございます。

2 教育長の報告 （別紙 教育長勤務報告のとおり）

3 議事録署名委員

天倉委員、押越委員

4 議決事項

①学校整備のあり方に関する基本方針について

○西本学校教育課長より説明

〈委員からの意見・質疑等なし〉

〈全員一致で承認〉

5 協議事項

①第3次江津市学校再編整備整備再編基本計画（案）について

○西本学校教育課長より説明

〈委員からの意見・質疑等〉

○天倉委員

2ページの小学校再編フローから行くと郷田小は渡津小と統合だと。郷田小の民意は、最終的に3校統合はやむなしとは考えられるかもしれないが、渡津小ではなく高角小だと思う。

2つ目は、跡地の方針を読むと、郷田小学校を解体してそこに新校舎を建てるというような考えが見え隠れするが、そういう受けとめでもよいのか。

○西本課長

郷田小、渡津小については、小学校自体が一緒に交流しているので郷田小と渡津小で統合するという案を出している。また、教育委員会では、両校の複式学級の発生も防ぐという観点からも、渡津小学校という提案としている。地域説明会で、やはり高角小学校だという話が出れば、検討委員会に挙げたうえで再検討されると思っている。

跡地については、教育委員会では、渡津小と郷田小が統合して、空き校舎となった後に解体して建設するのがスムーズなやり方だと思っているが、ほかに適地があるかもしれないので、現時点では今後検討するとしている。

○天倉委員

最終的な高角小学校との統合はいつになるのか。

○教育長

3校が1校になるのはいつかはここでは述べていないが、高角小の校舎も相当古いので、基本計画期間内に着手できるよう努めるという表現にとどめている。

○西本課長

17年度までに何らかの行動を開始する。建てるまでは言えない。

○教育長

建てるまでには実施計画、基本計画と何年もかかる。事務局でも郷田小をまず渡津小に統合するのか、高角小に統合なのか、江の川があることも考慮して、いろいろと検討した。その中で、基本方針の1番目に挙げている複式学級を基本的には作らない、複式学級ができたなら解消に向かわせるという観点からいくと、渡津小も郷田小も近い将来複式学級になることから、その2校が統合すれば当面の間は複式学級は発生しない。郷田小が高角小と統合した場合、渡津小が近い将来複式学級ができる。そこを解消するためにすぐに高角小と統合するのか、新校舎を建てるのかとなった時に、新校舎はそうそうすぐにはいかない。ひとまず郷田小は渡津小と一緒にってもらうという判断になった。

○岡田委員

指定校変更を出す懸念がある。

○教育長

可能性はあるが、指定校変更の条件の中に統廃合による指定校変更という項目はない。

○佐々木委員

3校同時にすることはできないのか。

○教育長

特別支援学級を入れると教室が足りない可能性がある。

○押越委員

ぼかして提案するより、教育委員会としてこう考えてますとはっきりさせてからのほうが市民としては考えやすいのでは。

○岡田委員

教育委員会の立場として、郷田小学校が渡津小でなくて高角小学校に統合したいという意見が多く出た場合、渡津小学校は複式のことを考えるとあまり望ましくない。郷田小がまず渡津小と統合して、将来的に高角小と一緒にする事が一つの形だと思うが、住民の考え方が、郷田小は高角小ということになるとどうするのか。その可能性がある。

○教育長

児童数でいくと、高角小が約200、郷田小が55、渡津小が70前後。3対1対1ぐらいである。1と1が一緒になれば3対2ぐらい。ただこれも5年6年たっていくとほぼ同数になる。もし郷田小が高角小に行くと4と1になる。

○岡田委員

3校同時に統合すると地域の抵抗も少ないのではないかと思う。

○教育長

先ほども少し触れたが、郷田小と渡津小は、学校行事を一緒にされたり、スポ少、野球だったり、バレーだったり、一緒にチームを組んだり、子供同士の繋がりは結構ある。保護者同士

についても同じ。ただ地域の方々はそうは思っていないことも少し伺った。その辺りが難しい。

○西本課長

最終的に保護者の意見を見捨てることは難しいと思う。

○教育長

一気に3校を一つにする場所とか建物があれば一番すっきりしていいが、今、青陵小を10年4月開校を目指している中で、この先10年以内にもう1校、同規模の小学校の新築は困難度が高い。

○西本課長

高角小と統合するときには、新しい学校での統合になる。

○教育長

どこどこが統合するのか、高角小はキャパの問題もある。新校舎を建てる時期は相当先になる。3つの案を出して、それぞれにメリットデメリットを提示して、検討委員会で話し合うという方法もある。

○佐々木委員

それしかない。

○教育長

それでは、今いただいた意見を参考にしながら、諮問案を詰めていき、7月10日の検討委員会に提案する。

6 報告事項

①生徒指導に係る令和7年度末の状況

○小田指導主事より説明

〈委員からの意見・質疑等なし〉

②青陵小学校建設事業について

○西本学校教育課長より説明

〈委員からの意見・質疑等〉

○天倉委員

建設事業ではないが制服はどうなるのか。

○教育長

PTA部会で制服については検討されている。

③心の相談箱及び見守りフィルターの対応状況について

○西本学校教育課長より説明

〈委員からの意見・質疑等なし〉

7 その他

①令和8年度教育委員の学校訪問について

○西本学校教育課長より説明

②江津市議会定例会一般質問の概要

○西本学校教育課長より説明

8 その他（議題外）

○天倉委員

- ・東京の小学校火事に関連して本市の避難訓練の状況について
- ・教職員の離職状況について

次回定例会 予定
8月6日（木）14:00

15:46 閉会